

けんちく淡地 2023.10.3 第111号

page 目次 ヘリマネ(H·I·C)いばらき協議会 令和5年度・通常総会(第9回)開催! 01 建築作品紹介 花やさと山サークルロッジ 04 06 令和5年度茨城県建築士会新入会員紹介 07 先輩会員を訪ねて ようこそフレッシュマン/Welcome Freshman!! 08 令和5年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞 09 【住宅・建築事業関係】 支部活動報告 10 県北ブロック協議会 「大子町新庁舎 見学会 | 報告 第110回建築セミナー「なぜ木造住宅の構造計算? | 12 県央支部 13 土浦支部 「親子ふれあいイベント」 14 筑波支部 「中高一貫学校で建築士の思い伝える」 桜川支部 「SAKURAフェスティバルに出店しました」 15 委員会活動報告 総務委員会 「大納涼会」 16 「第31回 チャリティゴルフ大会 開催| 17 会員委員会 18 研修委員会 「最近の法改正及び今後の法改正等」講習 19 情報·広報委員会 「木造住宅耐震診断士養成講習会」 青年委員会 「関東甲信越建築士会ブロック会新潟大会」に参加して 20 「第46回ソフトボール大会 優勝は県央チーム」 22 女性委員会 第32回全国女性建築士連絡協議会(石川) 「守り・育て・受け継がれる技術、手仕事 ~伝統工芸と建築~ | に参加して 25 女性委員会 わくわくセミナー 「過去最大級」補助金活用で省エネ化 日本最大モスク「東京ジャーミィ」の見学 「シーリング材について学ぼう」 「ドローンを使ってみよう!」 30 ラブアークセミナー 「ストレスケアのためのアロマスプレーづくり」 「"SNSを利用した集客法を学ぶ" ~ニーズをつかむマーケティング成功事例~」

題字 大井川 和彦 茨城県知事

> 花やさと山 サークルロッジ (石岡市ふれあいの森 宿泊棟) 設計・監理 若柳・大山設計共同企業体

令和5年10月3日 発行

次回 令和6年2月5日予定

部数 1.950部

表紙

発行 一般社団法人 茨城県建築士会 会長 柴 和伸 〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2F

TEL.029-305-0329 FAX.029-305-0330

E-mail kyy05413@nifty.com

編集 情報・広報委員会

webサイト

成田 孝成 川又 晴彦 梅原 郁夫 児玉 欽司 大山 早嗣 軽部 守彦 武居 公江 浅野祐一郎 石黒 幸喜 塙 万治 沢畑 一成 山田 一博

茂垣 直樹 谷島 正憲

デザイン・印刷

株式会社 高野高速印刷



ヘリマネ(H·I·C) いばらき協議会 令和5年度・通常総会(第9回)開催!

■鹿島支部 髙橋 文男

令和5年8月6日(日)ホテルウエストヒルズ水戸においてヘリマネいばらき協議会の通常総会を開催。

ホテル前国道50号沿いでは、水戸黄門まつり も開催され、伝統文化漂うなか、総会並びに勉 強会(ステップアップセミナー)を開催。

夕方、限られた時間のなかでの懇親会では、 久々に集まった会員皆さんの尽きる事のない笑 顔トークで大変盛り上がりました。

宴中には、衆議院議員 田所嘉徳 氏・前参 議院議員 岡田 広 氏も駆けつけられお祝いの メッセージや改定する施工情報等を頂きました。

通常総会においては、代表世話人 武村 実 氏の挨拶より開始され、令和4年度事業報告・ 収支報告と、令和5年度事業計画案、予算案に ついて審議され承認可決された。

その他として武村 実 氏より、地元で建物調査等を依頼された場合には、地元のヘリマネ会員が中心となり取り纏めて又、人手が足りない場合は、他地域ヘリマネ会員へ声をかけ応援いただく体制で取り組んで頂きたいとお話された後、閉会となった。

ステップアップセミナーでは講師:桜川市 役所教育委員会文化財課長 寺崎大貴 氏より、 真壁地区の重伝建の申請登録についての経験談 や、登録有形文化財建造物の手引き資料を基に、 申請資料作成ポイント、所見の考え方や記述な どについて、専門家でなくても十分に対応がで きるとし又、重伝建登録申請資料作成について は、築年代を説明、証拠を以てできるだけ正確 に記述することで評価され国宝認定もあり得る 又、古文書の解読は、各行政機関に必ず担当が いるので解読できる等を解り易くご説明頂いた。

ヘリマネいばらき登録会員又、建築士会の皆様におかれましては、日頃より古く価値のある 建造物が自然災害を含め朽ち果てる様子、解体 される様に大変心痛めていると思います。

へリマネ会員としては、できるだけ修復の上維持し、活用し、文化的価値の保存、文化財登録せしめ、最低限の調査をし関係資料、図面だけでも残すなど多様な方法を含み保存承継していくことの一助として、それぞれの茨城県内地域で携わっていきたい。



武村 代表世話人



質疑応答



セミナーの様子



講師: 寺崎 大貴 先生



セミナーの様子







懇親会の様子



WAKAYANAGI ARCHITECTS

[株] 若栁建築事務所

■企画・建築設計・監理・調査

〒305-0868 茨城県つくば市台町1-8-1

TEL: 029 (886) 8034 FAX: 029 (886) 8035

URL: http://wakayanagi.co.jp



OOMA 禁载 大山都市建築設計 Oyama Office for Metropolitan Architecture

https://ooma.co.jp

〒309-1106 茨城県筑西市新治1996-56 TEL. 0296-21-7005 FAX. 0296-21-7006 E-mail: info@ooma.co.jp

OOMA-MITO 水戸設計室 〒310-0041 茨城県水戸市上水戸3-5-15-102 TEL. 029-291-6340 FAX. 029-291-6341



建築作品紹介

設計条件

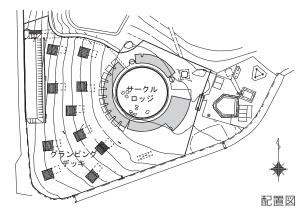
茨城県フラワーパークのリニューアルに合わせ、 『やさとの森に暮らす ~人生を変える里山の体験 ~』のコンセプトを具体化し、ふれあいの森を里山 の魅力を再発見・再発信することのできる観光拠点 に一新することを目的に、園内の総合デザイン(ブ ランディング)、空間デザイン及び改修や新設する 施設の基本設計、実施設計を行った。

周辺環境への配慮と丘陵地の地形を活かした配置 計画

「花やさと山サークルロッジ」は保安林に囲まれ た丘陵地の最頂部に位置し、建物本体を含めグラン ピング・ウッドデッキの配置計画にあたっては環境 の変化や樹木の伐採が最小限となるよう配慮した。 現在、広場に残した桜の木もサークルロッジのシン ボルとなっている。春には桜等の花が咲く樹木に囲 まれた敷地であるため、地上中央の広場からは圧迫 感のないよう、そして屋上のサークルデッキでは桜 の木々に囲まれながら周囲の風景を望めことができ

るよう高さを抑えた断面計画とした。サークルデッ キの周辺には、グランピングが楽しめるデッキを点 在するように配置した。グランピングデッキのレベ ルはそれぞれの位置する丘陵の地盤面に合わせ、隣 のデッキやサークルロッジの宿泊者と視線が交わら ないよう、現地で角度や位置を調整しながら計画を 行った。

サークルデッキや外部の照明についても、安全面 に配慮しながら夜には星空を眺められるよう、そし て周囲からは里山の夜景を崩さないよう計画した。





分節した機能と構造を円環状につなぐ平面構成

平面計画は宿泊棟、トイレ・シャワー棟、管理棟 の3棟で構成。地上部では外廊下で各棟をつなぎ、 屋上では筑波山や八郷(やさと)の風景、星空を眺 めるサークルデッキをひとつながりの構成とした。 本施設はフラワーパーク来場者や宿泊者、グランピ ングデッキ使用者等、様々な方向からの出入りがあ るため、円形建物のエントランスとなりうる部分を ピロティとすることで、通り抜けのしやすい施設と した。また、広場を囲む円形状の平面計画としたこ とで、管理棟からはすべての部屋が見渡せるよう防 犯性にも配慮した。

建物内外はバリアフリー化を行い、段差は緩勾配 のスロープで解決した。一部の客室のエントランス は引戸とし、開口を大きくとることで車いす利用者 の宿泊にも配慮した計画とした。また、一部に客室 同士を繋ぐ扉を設置し、大人数の宿泊にも応えられ るよう配慮した。



客室(※)

雨水の流れを導く断面計画

丘陵地の頂上に建築物をつくることから、本計画 では計画敷地内の雨水流出量が増加させないことが 求められた。屋上のサークルデッキや屋根面の雨水 を広場外周部に集めながら地下へ浸透させると同時 に、許容量を超えた場合でも建物内部に流入しない よう外廊下床面の高さを調整するとともに、流域ご との排水経路を確保した。

■建築概要/花やさと山 サークルロッジ

●建築概要

称:花やさと山 サークルロッジ(石岡市ふれあいの森 宿泊棟)

所 在 地:茨城県石岡市下青柳字龍頭194番の一部

主要用途:宿泊施設(簡易宿所)

敷地面積: 9.026.12㎡ 建築面積:987.77㎡ 延床面積:680.67㎡ 階数:地上1階

造:木造

竣工年月:令和3年4月(設計期間:令和2年5月-令和2年9月

工事期間:令和2年11月-令和3年4月)

●建築主:石岡市長 谷島洋司 ●設 計:若柳·大山設計共同企業体

築:大山都市建築設計 建

(担当:大山早嗣・岩間夏希・猪口香織・大津ひとみ)

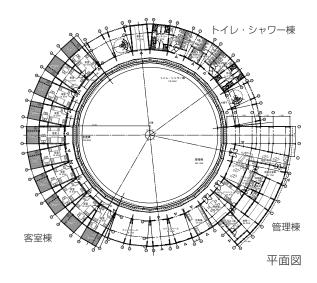




フロントショップ(※)

木の特性を最大限に活かした構法

構造材については、茨城県産材の利用や工期短縮 を含めた環境負荷の軽減、木の風合いを最大限に活 かすためパネルログ(角材を東ねた面材)を採用し た。3.6m×5.6mのユニットを組み、円形となるよ う均等に配置しユニット同士を固定することで、構 造上安定した計画とした。柱を並べたような構造の ため、耐震性の面でも期待できる建物とした。



造:秋桜構造計画(担当:大谷俊夫・廣瀬貴之) 電気設備:若栁建築事務所(担当:眞田忠一)

機械設備:伊藤設備設計室(担当:伊藤栄作) ●監 理:若柳·大山設計共同企業体

築:大山都市建築設計(担当:大山早嗣・岩間夏希) 建 造:秋桜構造計画(担当:大谷俊夫・廣瀬貴之)

電気設備:若栁建築事務所(担当:眞田忠一) 機械設備:伊藤設備設計室(担当:伊藤栄作)

●施丁

築:平成建設株式会社 電気設備:狩谷電機株式会社 機械設備:中沢機工株式会社 関連設備:株式会社広伝

真:斎藤さだむ(表紙、※印)

令和5年度 建築士会にご入会を頂いた皆様をご紹介致します。 会員の皆様、これから色々と宜しくお願いします。

【正会員18名】

支部	名	氏	名		勤 務 先	紹	介者	
ひたち	なか	井上美	美智子	様	㈱井上工務店	川又	晴彦	氏
ひたち	なか	齋藤	勉	様	ムクリノ建築デザイン事務所			
県	庁	林	尚司	様	(一財)茨城県建築センター	小沼	紀男	氏
県	庁	鈴木真	真実子	様	(一財)茨城県建築センター	小沼	紀男	氏
県	庁	鈴木	秀男	様	㈱安心確認検査機構	山田	陽一	氏
鹿	島	日暮	善夫	様	大和ハウジング(株)			
古河さ	しま	春田	啓希	様	春田設計	長塚	威	氏
筑	西	古谷野	妤健一	様	ハロ建築工房	百目兒	包正崇	氏
石	岡	島田	由彦	様	㈱島田建設	小林	敏一	氏
石	岡	中山	昇一	様	(株)幡谷建築工房	磯部	公一	氏
土	浦	飯田	瑞穂	様	㈱エダカワ	枝川	良昌	氏
土	浦	大塚	美沙	様	㈱増山栄建築設計事務所	菅澤	達行	氏
土	浦	石橋	柊二	様	㈱増山栄建築設計事務所	菅澤	達行	氏
土	浦	高橋	斎	様	㈱須藤設計			
筑	波	井澤	裕美	様	㈱建築設計室匠工房	相澤	晴夫	氏
筑	波	飯島	嵩	様	㈱若栁建築事務所	若栁	綾子	氏
筑	波	武田	充	様	㈱andHAND建築設計事務所	飯島	洋省	氏
筑	波	高橋	宏祐	様	高橋建築設計事務所	高橋	孝	氏

Interview with seniors

を訪ねて



世築士会の思い出のまま

奥山 貞夫 氏 (県央支部) 昭和15年生まれ/昭和45年入会/会員歴53年

山形県村山市出身です。高校入学時に父親に建築 関係の技術を身につけてはと勧められ県立山形工業 高等学校建築科に入学、そして卒業いたしました。 高校3 年時に夏休みを利用して1ヶ月間実習を行い、建築に関する仕事に一段とに興味を深め実習先は秋田県の秋田港に建築中のコンビナートの施設でした。 このときの印象がつよく自分の将来の仕事を決定してくれたように思われます。 高校卒業後は東京の越野建設という会社に入社し、現場配置となり市川毛織と会社の工場の仕事が主でした。 卒業以来目標でありました二級建築士そして いたがいております。 以上思いのまま乱文乱筆にて。 以上思いのまま乱文乱筆にて。

新入会員【賛助会員8社】の皆様です。

企 業 名		事 業 内 容	紹	1 介 者	
株カナメ	様	金属屋根の製造・販売・施工 太陽光発電システムの製造・販売・施工 社寺建築、一般住宅外装・内装リフォーム	福田	明良	氏
㈱清水建設	様	総合建設業	清水	洋一	氏
(一社)損害鑑定支援協会	様	損害保険鑑定業務、評価鑑定業務、 広域自然災害鑑定業務、 保険事故による復旧(建物復旧) 事故サポート及び調査業務、 ドローンによる空撮調査業務、 損害鑑定人、建築士人材育成業務		洋一一雄	氏氏
富山建材(株)	様	建築内外装工事	-		
常磐地下工業㈱		土質・地質調査全般 軟弱地盤解析業務	坪和	昭男	氏
茨城県解体工事業協同組合		建築物解体工事業 その他付帯する事業	柴	和伸	氏
公立学校共済組合水戸宿泊所 (ホテル レイクビュー水戸) 様		宿泊、会議、宴会、婚礼、 レストラン (和食・洋食)	助川	義浩	氏
能美防災㈱ 茨城支社	様	防災設備の総合メーカー	若林	純也	氏

Freshman!

①氏名・支部 ②勤務先

③自己紹介 ④入会の目的

⑤建築士会に期待する活動・参加したい活動

⑥建築士として将来の目標



武田 充 29歳 支部名:つくば支部

- ①武田 充 29歳 つくば支部
- ②株式会社andHAND建築設計事務所に勤めております。
- ③この度入会させていただきました武田と申します。千葉県出身で、つくば市在 住です。まだ茨城在住歴が浅いので、これから様々な場所へ行ってみたいと思 います。趣味は野球と旅と最近始めたキャンプです。宜しくお願い致します。
- ④先輩方との交流
- ⑤講習会や見学会
- ⑥スポンジのような吸収力を持った人間になれるよう邁進して参ります。

- ①大井 友彦 43歳 県央支部
- ②三上建築事務所 建築設計
- ③現在、県央支部事業委員会のメンバーとして活動しております。 よろしくお願いいたします。
- ④技能・知識の向上や地域貢献活動への参加、建築士の方々との交流を目的に入 会しました。
- ⑤講習会や地域貢献活動に参加したいと考えています。
- ⑥茨城県の建築文化の向上に少しでも寄与できればと思います。



大井 友彦 43歳 支部名: 県央支部





安全、安心、快適を提供し これからも社会に 貢献いたします。

三和シヤッター互業株式会社

関東事業部 026-660-1152 茨城市場開発課 029-225-3687

令和5年度 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞 (住宅・建築事業関係)



久保田 吉文 氏

有限会社クボタ建築設計事務所代表取締役 茨城県建築十会常務理事

久保田会員は中央工学校建築設計科を昭和51年に卒業後、(株)根本英建築設計事務所に就職。昭和55年から林建築設計事務所、昭和58年から基建築設計事務所に勤務後、昭和63年にクボタ建築設計事務所を創設し代表となり、その後、

平成8年に(有)クボタ建築設計事務所に社名変更して代表取締役に就任しています。

設計技術者としての見識と責任をもって、常に安全で安心な建築の設計を心掛け、工事監理を徹底するなど良質な建築物を地域社会に提供してきました。

本会では、平成22年から理事、平成26年からは常務理事に就任。平成20年から平成28年まで石岡支部長を歴任。支部を含め本会活動では事業運営の活性化に積極的に取り組み、その功績が認められ平成27年には(公社)日本建築士会連合会長表彰を受賞しています。



「大子町新庁舎 見学会」報告

令和5年5月20日 県北ブロック 協議会総会後の併催事業として、大 子町新庁舎の見学会を開催しました。 旧庁舎は、老朽化に加え令和元年の 東日本台風で被害をうけ、これまで の所在地から東南に約1kmの高台 に敷地を移転、令和4年9月20日よ り開庁となりました。一まちの共用 広場一"木の温もりを感じる新たな



新庁舎アプローチ

憩いの場"を基本理念とした地域産木材を活用した木造建築で、林立する柱に囲まれ、まるで森の中 にいるような行政棟の執務空間は、木の香りに包まれて居心地の良さを感じました。また木材だけで なく特産品である漆や和紙を内部装飾に使用しており、建物の案内をして下さった行政担当者の誇ら しげな様子が印象的で、新たな地域の魅力に育っていくのであろうと感じました。

協議会総会から引き続き、また見学会のみ参加のメンバーも加え多くの皆さんにご参加いただき開 催できましたこと感謝申し上げます。



会議室で新庁舎の説明



議会ホール



議会ホール見学





けんばい

今年度より「設計・工事監理業務における設計成果物に関する応訴費用補償(弁護士費用補償)」 「損害拡大防止軽減費用補償」を、オプションとして新設いたしました。

標準セットプラン

基本補償

法令基準未達補償

※補償対象外とすることも可能です。

- ●建築物省エネ法に基づく説明・届出義務に関する補償
- ■構造基準未達補償
- ■工事監理業務補償

オプション

- ●設計・工事監理業務における設計成果物に関する応訴費用補償(弁護士費用補償) NEW ●損害拡大防止軽減費用補償 NEW
- ■適合証明業務に関する補償
- ■建物調査遂行中の賠償責任補償
- ●サイバーリスク補償 スタンダードプラン
- ●サイバーリスク補償 情報漏えい限定プラン (従来の個人情報漏えい保険の移行プラン)

標準セットプラン

●基本補償

設計業務等の遂行により発生した対象となる建築物の外形的かつ 物理的な滅失また破損等についての損害賠償責任を補償します。 設計業務の対象となった建築物の給排水・電気・空調・遮音性能の 機能的不具合に関する損害については建築物の外形的かつ物理的 な滅失または破損が無い場合でも補償します。

●法令基準未達補償

建築物の外形的かつ物理的な滅失または破損が無い場合でも、 「所定の建築基準関連法令における基準」を満たさないことに ついての損害賠償責任を補償します。

オプション

設計・工事監理業務における 設計成果物に関する応訴費用補償 **NEW** (弁護士費用補償)

2022年度に実施したアンケートの結果、7割以上(※)の回答者から ご要望があり新設した「弁護士費用関連の補償」のオプションになります! 設計・工事監理業務における設計成果物に関することで設計契約の 相手方から訴訟を受けた際の応訴費用を補償します。

- (※) 約2.100社の設計事務所のうち約1.500社が弁護士費用関連の補償をご要望。
- ●建築物省エネ法に基づく説明・届出義務に関する補償 建築物省エネ法の説明・届出業務の業務上の過失が原因で法律上の損 害賠償責任を負った場合に補償します。標準セットプラン (基本補償および法令基準未達補償) にご加入いただいた方のみ加入できます。
- ■構造基準未達補償

建築物の外形的かつ物理的な滅失または破損が無い場合でも、 「建築基準法第20条1、2、3号建築物」について、「建築基準法第 20条に規定する構造基準」を満たさないことについての損害賠償 責任を補償します。

●工事監理業務補償

「工事監理業務」の遂行に起因して発生する損害を補償します。 ※施工業務を兼業している(施工業務を自ら行う)設計事務所は加入不可

NEW 損害拡大防止軽減費用補償

これまで基本補償では対応できなかった「物理的な滅失破損が 生じる前」の損害拡大防止費用を補償します!

設計業務の遂行に起因して生じた建築物の瑕疵について、その修 補、業務の履行の追完または瑕疵の改善のための直接的な費用を 補償します。

●適合証明業務に関する補償

適合証明業務の業務上の過失が原因で法律上の損害賠償責任 を負った場合に補償します。

●建物調査遂行中の賠償責任補償

耐震診断等の建物調査業務の遂行に起因して発生した対人・ 対物事故について、法律上の損害賠償責任を負担することに よって被る損害を補償します。ただし、建物調査業務の結果に より発生した事故は補償の対象外となります。

●サイバーリスク補償 スタンダードプラン

情報漏えいの補償に加えて、コンピュータシステムの所有使用 に起因して発生した不測の事由や、情報漏えいが発生する以前 のサイバー攻撃の恐れによって被る損害等を補償します。

①建築士会

ご加入はWebで

公益社団法人日本建築士会 連合会のホームページ



刊行物案内と保険制度 > [保険制度]のご案内



けんばい 新規加入の方 ▶



このチラシは建築士賠償責任補償制度(けんばい)の概要についてご紹介したものです。保険の内容は建築士賠償責任補償制度のパンフレットをご覧ください。 詳細は保険約款によりますがご不明の点がありましたら、下記までご連絡ください。なお、保険の内容につきましては、取扱保険代理店よりご案内させていただきます。

((公社)日本建築士会連合会共済補償制度係·取扱代理店)

株式会社 エイアイシー

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-3-8 麹町センタープレイス 2階 Tel.03-6272-6206 Fax.03-6272-6209 E-mail: kenbai@aic-agt.co.jp

引受保険会社: (幹事)東京海上日動火災保険株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・三井住友海上火災保険株式会社

2023年4月作成

第110回建築セミナー 「なぜ木造住宅の構造計算?」 一日本中の木造住宅を地震で倒壊させない一

構造塾 主宰 佐藤 実 先生



2023年8月2日夕方、講師に現在、YouTubeの 構造塾 主宰者としてご活躍中の佐藤 実 氏を お呼びし県央支部 第110回建築セミナーを催した。 ご経歴は以下の通り。

佐藤 実(さとう みのる) 先生 株式会社M's (エムズ) 構造設計 代表取締役 略歴

1968年 新潟県に生まれる

1990年3月 東北工業大学工学部建築学科卒業

1990年4月 実家の㈱佐藤住建入社 2006年5月 (株M's構造設計設立

2010年1月 構造塾設立し勉強会活動を開始

2010年3月 東京大学大学院修士課程修了

コロナ禍の2020年前からはWeb上でセミナーを 開始され、「YouTube構造塾」は注目を集める。

4号特例縮小の超解説

建築基準法、品確法改正ロードマップ

1978年の宮城県沖地震による被害調査を受け1981 年建築基準法の改正(新耐震基準)され、木造住宅 に壁量計算等が定められた。その後1984年の改正で 4号特例(建築基準法第6条の4)が出来て壁量計 算等は必ず建築士が検討するが、確認申請時に提出 義務がないと定められた。阪神淡路大震災を受け、 1995年と2000年建築基準法改正により木造住宅の耐 震性については3つの簡易計算と8つの仕様ルール に改められた。また品確法施行により耐震等級2・ 3が誕生した。2016年の熊本地震の震度7が2回発 生という想定外の事態の中、熊本県益城町において 建築学会による全棟調査が行われ等級3認定16棟全 てが住み続ける性能があったという事より耐震等級 3の有効性が証明された。昨年2022年長期優良住宅 の認定基準見直しがあり、ZEH水準等の建築物に ついては部材の重量化→地震力大→壁量強化するに 合せて耐震等級2 (品確法の計算・等級3、許容応 力度計算・等級2)となった。さらに二年後の2025 年には断熱性能等級4建築基準法義務付けとなり、

等級の最低基準となる。当然現在の等級1から3は 廃止となり既存不適格建物となる。

2030年建築基準法改正

木造建築物における省エネ化等による建築物の重 量化に対応するための必要な壁量等の検討(案) 2022年10月28日発表の中身とは、性能を高めた家は 重いので、ZEH水準の建築物については部材の重 量化→地震力大→壁量強化する。柱の小径に関する 基準の追加及びその他、設計上の留意部分としては ①水平構面の設計、②接合部の設計③横架材及び基 礎の検討を行う必要があることから、意外と許容応 力度計算の方が経済設計になると説かれた。許容応 力度計算による耐震等級3は有効である。

4号特例縮小の落とし穴 意外と厄介かもしれない

仕様規定は最低基準であるが、果たして仕様規定 は安全なのか?と指摘された。仕様規定で最低限の 告示1437で定めるスラブ厚12cm、D10@300で計算 により算出される面積は1.6m角である。さらに令 44条の「梁や桁の中央付近の下側に、耐力上支障の ある欠込みを入れてはいけない」とあるが例えば間 柱用の欠込みがある。性能は40%低減する。 4 号特 例縮小対応には簡単なようで落とし穴がいっぱい、 よほど構造計算した方が安全であると断じた。木造 住宅3つの構造検討として



- 壁量などの検討 簡易計算
- 部材の検討 仕様規定
- ③ 地盤・基礎の検討 告示

以上で建物全体の構造安全性が確保されるとなって いる。しかし、建築士が「設計」していなければ、 誰も設計していない。誰かが「設計しているはず」 という勘違いで建築されている?という不安を払拭 すべきと論ぜられた。

住宅には最低基準と最適基準があり、このギャッ プを埋めるのが建築士の責任であると。この言葉は とても重い。

「親子ふれあいイベント」

5月20日(土)に、支部賛助会員のLIXILさんにご協力いただき、カシマサッカースタジアム試合観戦をしました。普段入れないピッチ際や、会見場などのバックヤード、ミュージアム見学と、盛りだくさんのスタジアムツアーとなりました。

行きのバスの中ではビンゴ大会を 開催。LIXILさん提供グッズの取り 合いで盛り上がり、その勢いでスタ ジアムへ。ピッチから観るスタジア ムの光景は圧巻です。参加者は選手 が座るベンチや会見席で記念撮影を 撮り、選手や監督の気分を味わいま した。カシマスタジアムといえば、 グルメスタジアムとしても有名です。 もつ煮やハラミめし、ハム焼などの グルメに参加者も舌鼓。子供たちも 大満足の様子でした。試合が始まる と、太鼓の大きな音が響き渡り、迫力のあるサポーターの応援に合わせ、子供たちも大きな声援を送っていました。サッカー観戦が初めてのお子さんもいたので、とても良い体験になりました。

※支部HPもご覧ください。







~自然と人に優しい環境と、防災を備えた 安心·安全な·美しいまちづくりを応援します~

総合建設·特定建設業·IS09001認証取得



株式会社 高正建設

代表取締役 髙 橋 昌 文

本 社 : 茨城県鹿嶋市平井1186-1 TEL 0299-82-0092 FAX 0299-83-2504 URL https://www.takamasakk.co.jp



生徒40名が真剣に聞いています

「中高一貫学校で建築士の思い伝える」

県立並木中等教育学校で生徒たちに建築士の魅力 を伝える講習を実施しました。

並木中等教育学校は文部科学省からスーパーサイエンススクール(SSH)の指定を受けており定期的に外部講師による講習会を開催しております。今回は建築に関する講習会をしたいとのお話が学校からあり『SSHサイエンスカフェ』の単元の中で実施したものです。

筑波支部への要請により相澤顧問と青木事務局長が講師として、『建築士について』を生徒たちに建築士の資格についてや仕事内容、ものづくりへの思いを伝えて来ました。『建築士の仕事』がテーマとして自主参加の講習ですが、通常の2倍近くの40名の生徒が参加してくれ

ました。

中学1年生から高校 3年生までどの学年か らも参加していて、特 に女子がたくさん来て いたことが驚きでした。

建築士の資格の種類 (1級・2級・木造) や就業の違い、アイデ アやセンスの磨き方、 設計の仕事や建物を作



講演内容

る楽しみや苦労話等のお話をしたり、質問時間には 女性の活躍などいろいろな質問に出来るだけ分かり やすくお話しました。

つくば市内にも有名な建築士が設計した建物もたくさんあることも伝え、建築を身近に感じて興味をもってもらえたらとの思いと子供たちの真剣な熱い 眼差とで、熱の入った講習会となりました。

後日、参加した生徒さん皆さんからの感想分も驚くことに参加者の9割の子供たちから頂き、『自分の考えた建物が出来るのがワクワクした。達成感がある仕事だと思う』などの言葉に、次世代に伝えていく大切さを二人で強く感じました。



相澤顧問の講演状況

「SAKURAフェスティバルに出店しました」

令和5年4月16日に桜川市総合運動公園ラスカで

第8回SAKURAフェスティバルが3年ぶりに開催

されました。前日の雨で順延 になりましたが、新型コロナ も落ち着き多くのお客さんで 賑わいました。

今回、桜川支部では、苗木 配布及びオリジナルキーホル ダー販売を行いました。オリ ジナルキーホルダーは廃材を 様々な形に加工し、名前を赤 外線彫刻機で彫り販売しまし た。はじめての試みでしたが、 大盛況でした。多種多様なデ ザインが作成できるようです が、作成技術が低い為名前の みになってしまいました。次

回までには、多くの要望に答えらるよう、会員一同 精進したいと思います。



苗木配布





オリジナルネームプレート作成販売





総務・企画委員会

小川 憲-

「大納涼会」







令和5年7月14日(金)午後5時から ホテル・テラスザガーデン水戸

今年5月にインフルエンザと同様の感染法上第5 類に引き下げられた"新型コロナウイルス感染症"は 3年以上続き、その間納涼会はおろか、業務や様々 な行事が中止や延期に追い込まれた。本人の意思で まだまだマスク姿あり、アルコール消毒液ありでは あるが、今年の大納涼会はやっとのこと通常通りの 開催で4年振りに行うことができた。前回の開催は 令和元年7月26日(金)同じ「ホテル・テラスザガー デン水戸」において開催されたので、本当に久々の 開催となり感無量である。毎回建築士事務所協会と の合同開催であり、本年は建築士事務所協会側が幹 事を務めていただいた。参加者は来賓、正会員、替 助会員、建築士事務所協会を合わせ総勢195名とな り、ほぼ前回同様の参加人数となった。

幹事会である建築士事務所協会舟幡会長の主催者 挨拶で始まり、続いて来賓の田所嘉徳衆議院議員、 高橋靖水戸市長、顧問でもある石井邦一県議会議長、 同じく伊沢勝徳県議会議員よりそれぞれ挨拶をいた だいた。

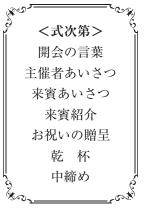
また来賓には梶山弘志衆議院議員秘書の宇留野洋 治様、茨城県建築三課より建築指導課山田課長、住 宅課朝日課長、営繕課木村課長、そして納涼会に先 立ち行われた茨城県建築士事務所協会賛助会総会の 記念講演の講師である、水戸市新市民会館整備課須 藤課長にも出席をいただいた。

茨城県建築士会柴会長の乾杯の発声で納涼会の宴 に入った。4年振りということもあってか、来賓も 含め各会員相互や賛助会との交流が活発に図られ、 和気あいあいとした中で大変有意義な催しとなった が、会場のキャパシティー以上に人が密集していた 感があり、来年はさらに大勢の参加を促すこともさ ることながら、会場の選定やテーブル配置の工夫が 必要だと感じた次第である。

今回、両会の会員である久保田吉文氏が本年度の

賞したことに際して、 両会からお祝いを贈呈 しその功績をたたえた。 会は盛況のうちに進 み、中締めは建築士事 務所協会賛助会の若林 純也副代表幹事の手締 めで、賑やかな雰囲気 のうちに終了した。

国土交通大臣表彰を受



「第31回 チャリティゴルフ大会 開催」



第31回茨城県建築士会チャリティゴルフ大会が、6月21日(水)に富士カントリー笠間ゴルフ倶楽部にて行われました。多くの会員・賛助会員(総勢109名)の方々に参加をいただき、熱戦が繰り広げられました。結果は、

「個人の部優勝:三沢孝治氏 (賛助会:千代田工営㈱)」

「女子の部優勝:青栁みゆき氏(県央支部事務局)」

「団体の部優勝:北相馬支部」がそれぞれ優勝しました。

また、ベスグロは、グロス83スコアが一色信宏氏(筑波)と、小暮真一 氏(石岡)の2人でした。





競技終了後は、親睦会をかねた表彰式が開催され、柴会長の挨拶をは じめ、チャリティ金の贈呈として、「児童養護施設 誉田養徳園」様に金 20万円が寄付されました。

また参加者全員に、景品・賞品が授与、ニアピン賞・ドラコン賞など も発表され、和やかなムードの中、表彰式は無事に終了致しました。

最後になりますが、賞品をご提供くださいました役員の皆様、賛助会員企業の皆様にはご支援をいただき誠 に感謝申し上げます。

また来年も多くの方々の参加をお待ちしております。



筑波支部A氏

個人の部

優 勝 三沢 孝治 (賛助会:千代田工営㈱)

準優勝 下山田要二 (高萩支部)

3 位 中野 一美 (県庁支部)

女子優勝 青栁みゆき (県央支部事務局)

ベスグロ 一色 信宏 (筑波支部)

団体の部

優 勝 北相馬支部 (グロス 355.0)

準優勝 石岡支部 (グロス 357.0)

3 位 筑波支部 (グロス 364.0)

「最近の法改正及び 今後の法改正等」講習



さる6月2日(金)茨城県建設技術研修センターにて、83名参加者のもと「最近の法改正および今後の法改 正等|講習会を開催いたしました。

講習内容として①最近の法改正、②今後の法改正、③建築士賠償責任補償制度等について、各々の専門家か ら講義を受けました。

さる5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことから、会場はコロナ禍前と同じ収容 人数に戻ったため過去3年間と比べて熱気が感じられる雰囲気の中で講習会を実施することができました。

来年及び再来年に建築基準法の大きな改正が予定されておりこれを含む講義内容だったため、受講生はみな 熱心に講義を聴講していました。ただ改正内容について詳細の運用方針・方法については国土交通省からまだ 発表がないため、発表があり次第改めて講習会を企画させていただきますので今後の講習会にご期待をいただ きたく存じます。





情報・広報委員会

委員長 大山 早嗣



「木造住宅耐震診断士養成講習会」

令和5年度の茨城県木造住宅耐震診断士養成講習 会が、8月10日(木)茨城県庁9階講堂にて開催さ れました。建築士会員、一般ほか行政職員合わせて 69名の参加と例年より若干少ない受講者での開催と なりました。

茨城県土木部都市局建築指導課の山田陽一課長よ り主催者挨拶、同課の仙波技師より診断士の養成状 況等の説明があり、その後、耐震関連補助制度につ いて水戸市建築指導課の岩佐技佐、高萩市都市建設 課の神代主任よりの説明がありました。

第1部の総論・一般診断法、被災度区分判定の講 師は茨城県建築士会理事・下妻支部長 軽部建築設 計事務所 主宰 軽部守彦先生。この30年で阪神淡 路大震災、新潟中越地震、東日本大震災、熊本地震、 北海道胆振東部地震などの大規模な地震災害が発生 し、地震予知から地震が発生することを前提とした 対策を行うことが必要であり、関連法令も同様に改 正されている旨の解説がありました。新耐震以前の



住宅所有者に対して耐震診断や補強の必要性をどの ように理解していただくか、建築士として改めて考 える機会となりました。

第2部の例題演習・精密診断、補強方法の講師は 茨城県建築士会副会長・ひたちなか支部長 川又晴 彦建築設計事務所 主宰 川又晴彦先生。実際に耐 震診断と補強を行った実例をもとに、平面図で耐震 上弱点となるポイントや補強する際の注意点、また 補助制度を利用する際の写真撮影や記録の方法など 具体的な説明がありました。住宅に暮らしている中 で行う調査の難しさ、実際補強する場合のその方法 と費用のバランスをどう図るかなど、我々建築士の 技術力が求められていると改めて感じました。

まだ木造耐震診断士の資格をお持ちでない方、更 新されていない方はテキストも随時更新されていま すので、是非受講をお願い致します。来年度も同時 期に開催予定をしています。



「関東甲信越建築士会ブロック会 新潟大会」に参加して

令和5年6月17日(金)·18日(土)新潟県 新潟市にある「朱鷺メッセ」にて、「令和5年 度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協 議会新潟大会」が開催されました。今年度の" 関ブロ"新潟大会は3年振りとなる対面方式で 行われ、400名を超す参加者が新潟市朱鷺メッ セに集まりました。

今年は「にいがた楽 (ガク)の陣~やっぱり 楽しくなくちゃ~」という大会テーマの下、全 体会議、分科会、懇親会等が執り行われました。 今年の大会の特筆する点は、3年ぶりの現地開 催が実施されたことです。

私は担当理事として、新潟大会の企画段階より、 コロナ禍のよるリモート開催が行われている時期か ら将来の現地開催を目標に、新潟大会実行委員長・ 実行委員のメンバーの奮闘ぶりを見てきましたので、 現地開催が行われたことに対して心から喜びを感じ ています。

茨城建築士会からは、行方支部の谷田川治彦さん が中心となり昨年実施した建築士の職能を通じた教 育事業「おうち模型でまちづくり」の事業を発表し ました。この事業は、青年委員の新たな継続事業の 柱として取り組む事業であり、今後3年・5年と中 長期スパンで進めて企画となります。仕掛けとこれ からの取り組みを発表することで多くの方から関心 を得ることが出来ました。

その他、第1分科会Ⅱでは、全体発表で行われた

内容に対するテーブル ディスカッションが行 われ、発表者と議論す る場が設けられ、より 詳しい話が聞くことが 出来ました。

第2分科会では「愕 (ガク)の陣」~野き ろの杜 誕生秘話~と いうテーマで「不動産





会社×設計事務所×アウトドア総合メーカー」が協 働で行ったまちづくり事業の講演が行われました。 第3分科会では「リアル、バーチャル、ハイパーリ アル」をテーマにBIMやVRツールを用いた設計手 法に関する講演が行われました。各分会共に興味深 いテーマで構成され、参加者が他県の取り組みを持 ち帰れる仕組みが取られていました。

3年ぶりの現地開催という事で、大会後に行われ た大懇親会、都県別交流会では参加者同士の交流が 行われ地元の特産品や食事などを交え大いに盛り上 がりました。私自身、理事の立場で現地大会を見る のは初めてとなりますが、準備から開催までに掛け る実行委員の皆さんの熱量などを直に感じることが でき、大変勉強になることが出来ました。次回千葉 大会となりますが、どのような大会となるのかこれ から楽しみです。





始 球 式



優勝 県央支部



準優勝 県庁支部

「第46回 ソフトボール大会 優勝は県央チーム」

令和5年9月16日(土)水戸市東野市民運動場にて第46回ソフトボール大会(県大会)を開催しました。今年は、3チームの参加となり、総当たり戦での開催となりました。県央支部が、土浦支部と県庁支部を下し、見事優勝をしました。参加者全員の協力で怪我人も無く、無事に大会を終えることが出来ました。お忙しいところ各支部から参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。

Эр—			—₩
	優勝	県央支部チーム	
	準優勝	県庁支部チーム	
	3 位	土浦支部チーム	
<u></u> ⊸√			<u></u>

			e 保倉			9	68.68	柳柱
土神	1	(7-14)	(3-28)	O	2	-	32	3
账失	0 (4-7)		(13-12)		0	-	8	1
では	0 31	(12 - 13)		1	1	-	24-	2

第32回全国女性建築士連絡協議会(石川)

「守り・育て・受け継がれる技術、手仕事 ~伝統工芸と建築~」に参加して



令和5年7月29日(土)から30日(日)の2日間、石川県金沢市にある「金沢市文化ホール」にて全建女石 川大会が開催されました。わたしは連合会女性委員会委員ということもあり、準備運営のため28日からの参加 となりましたが、金沢市は連日快晴で、大会は多くの参加者で賑わいました。

今回被災地報告では、東北ブロック会女性委員会より「東北〜復興支援道路が全線開通して」と題し、女性 委員が三陸復興道路を北から南ヘドライブレコーダーで撮影して現状を報告するという映像で、本州最北端の 犠牲者が出た青森県三沢市からスタートし、青森県〜岩手県〜宮城県〜福島県へと続いていくという…新しい カタチの被災地報告となりました。

また、基調講演では、金沢学院大学名誉教授大場吉美氏による「石川らしい文化でおもてなし北陸新幹線金 沢駅舎は伝統工芸による「美術館のような金沢駅」と題し、金沢駅舎の伝統工芸による公共空間づくりやデザ イン・コンコースの展示計画などエピソードも交えてのお話しはとても勉強になりました。







また、翌日のC分科会では、コメンテーターに篠根玲子さんと轡田久恵さんをお招きして「いばらき木造塾 ~伝統技術の継承~」をテーマに、「運営側」そして「受講生側」の木造塾の取り組みや活動についてご報告 いただきました。司会は小貫。アシスタントは平山香菜子(土浦)さんと平沼清美(県央)さんです。

第一部の篠根玲子さんからは 「木造塾」を開講するにあたり、 企画した目的や準備会発足、講 座等の内容や「建築士の育成」 取り組みについて…間取りの設 計や木構造を理解しながら学び、 さらに、軸組模型製作や、木材 の、継ぎ手、加工の実習なども 組み込まれた本格的な企画内容 であり、運営する側のご苦労話 しなどまじえてご報告をしてい ただきました。



第二部のコメンテーター轡田久恵さんからは、受講生の立場から「塾を受講してからの広がり」ということ で、5年間通い学んだこと、受講終了後の活動などについてご報告をしていただきました。木造住宅の奥深さ、 和風住宅の暮らし、文化について考えるよい機会にもなったとのことでした。



後半の質疑応答・意見交換会





では、他県の取り組みについて 意見交換がおこなわれ、栃木・ 岐阜・三重建築士会の活動につ いてお話を聞くことができました。 近年プレカットの普及率も高 くなり、コロナ禍で建築資材が 高騰し現場は厳しい状況が続い ていますが、伝統工法の魅力を 知り、技術を伝えられるような 場がもっとあったらいいなと思 いました。



さあ、建築士会へ!!

茨城県建築士会では県内24支部および、青年・女性委員会などの各委員会において 色々な研修・セミナーや交流活動を行っています。

また、会員限定の「けんばい」建築士賠償責任補償制度も充実しています。



(一社) 茨城県建築士会 入会申込書



		ı	7	回發標	
紹介者会員			年年	月 日本受付	
年	月 日 入会を申し込みます。		-		
フリガナ 氏 名		性別	男・女	顔写真 M=24mm H=30mm (会員証への)	
生年月日	昭和 年 月 日生まれ 平成	会報誌 送付先	自宅・勤務先	貼付用です	
^_	〒	Eメール			
現住所		TEL			
勤務先名称		Eメール			
勤務先住所	Ŧ	TEL			
		FAX			
級 別	1級 ・ 2級 ・ 木造				
建築士免許	取得県	登録年月日	年	月 日	
登録番号	第 号				
支 部 名	支部長印		会員種別 正会	会員・ 準会員	
※会員番号	※事務局 ※ 顔写 真	司記載 ※名簿	※会報	※入力	

ご注意:記載は楷書で丁寧にお願いいたします。また、顔写真1枚を添えてください。

「過去最大級」 補助金活用で省エネ化



■土浦支部 富田 順子

今回の春の助成金申請の時期に間に合うように、 開催を早めました。(今回の助成金が過去最大級の 金額のため、申し込みも多く早く予算達成、補助打 ち切りが考えられたため)

前半は、住宅リフォームの助成金をメインに、 サッシの補助金についてYKKさんから説明。申請 の方法、申請の流れに次いで、断熱窓の選び方、対 象商品について詳しい内容を紹介。

後半は、窓以外の断熱に関する助成金(エコ商材、 断熱工法、太陽光)をLIXILさんから紹介。LIXIL の断熱パッケージ紹介、省エネについての説明。

補助金の申請方法、補助金対象商品の説明、断熱 施工についての説明と、両社の商品特徴についてカ

タログ、パンフレット等で対象商品など分かりやす い講座となりました。

又、他の補助金との組み合わせ、申請のタイミン グなども知ることが出来ました。

受講者の方々からの感想でも、補助金申請のハー ドルが下がった。分かりずらい補助金制度、面倒な 補助金申請に挑戦しようなどの声を頂きました。2 社の説明で、選択肢も増え良かったととの声も多く ありました。

お客様の負担を軽減でき、喜んで頂けるうえ、省 エネが出来より良い商品をご提供出来る勉強会と なったと思います。





LIXILの講座風景

外壁の断熱方法SW工法の見本(LIXIL)

日本最大モスク 「東京ジャーミィ」 の見学

■土浦支部 池田 由紀代

コロナによる行動制限が3年ぶりに解除され た5月、東京都代々木上原にある「東京ジャー ミィ」の見学会を行いました。

この施設は一度に2,000人も礼拝することが できる日本最大級のモスクです。イスラム教の 宗教施設ですが、マナーを守れば誰でも見学可 能です。普段イスラム文化に触れる機会はなか なかありませんので、マナーについては事前に しっかり確認しました。特に服装です。女性は スカーフ等で頭髪を覆う、男女ともに露出度の 高い衣服は不可、などです。集合場所の駅でス

高い光塔(ミナレット)が目印の白く美しい外観。 鮮やかなステンドグラスやタイル、アラベスク模様、 装飾文字のカリグラフィが描かれ、トルコ・イスラ ムの世界を作り出していました。建築資材や調度品 はトルコから運んできたそうで、この計画の壮大さ など担当の方が熱心に語ってくださいました。この

トールの巻き方を練習し、いざ施設へ向かいました。



礼拝堂の天井、美しいドーム

日はお祭りの開催日で、普段の静粛な時間とは違い 賑やかなモスクを体験できる貴重な日だったそうで す。しかも、結婚式の礼拝に立ち会うこともできま した。響き渡たるお祈りの声が異国気分を盛り上げ てくれ、遠い国に思いをはせ、美しい建築物を見学 できた素晴らしい体験となりました。



練習した成果あり?ストールを身につけて



高い光塔(ミナレット)

「シーリング材について学ぼう」

■土浦支部 平山(赤木)香菜子

未だコロナの影響はありましたが、対面でのセミ ナーを行いました。第1部、メーカーさんのお話で は、シーリング材にはいろいろな種類があり、それ ぞれの特徴によって使う場所や使い方が違うという ことを、まとめて教えていただけたので、頭の中が すっきりしました。まさに、かゆいところに手が届 くようなセミナーでした。難しい専門用語も出てき ましたが、豊富な資料と共に解説していただき、初 心者の私としては大変勉強になりました。

第2部の実演では、土浦支部会員でもある㈱星斗 防水工業の中山修一氏を講師に迎え、施工上の注意 や失敗してしまったときの解決策、それから実際に 養生の仕方やシーリング材の打ち方を教えていただ きました。職人技に感心することが多く、一見簡単 そうに見える養生テープの扱いやシーリングの「の せ方」も、自分でやってみて大変さも知ることがで き、とても実りのあるセミナーになりました。



メーカーによる講義



中山氏による解説



中山氏による実演



シーリングのせ方体験

「ドローンを使ってみよう!」

■土浦支部 西原 有希子

2023年7月15日、記録的な猛暑の合間の曇りの日 に、『ドローンを使ってみよう!』という講習会が 開催されました。この講習会は、ドローンの多様な 活用方法と法整備に関する説明が行われました。

ドローンはさまざまな分野での活用が進みつつあ り、それに伴い法整備も進んでいます。

しかし、その活用方法がまだ明確でない部分もあ り、多くの人々がどのようにドローンを活用すれば 良いのか迷っている状況です。

この講習会では、そのような現状を整理し、参加 者に理解を深める機会が提供されました。

講習会の講師には、イメジンドローンスクールの

竹越靖幸氏と椎名優子氏がお招きいたしました。講 習の内容としてはドローンの簡単な構造から始まり、 法規制に関する重要な情報、さらには実際にドロー ンを操縦する体験までを解説しました。

参加者は実際の操作を通じて、ドローンの扱い方 を学びました。

この講習会は、建築工事や点検などのさまざまな 仕事の現場でドローンを活用する可能性についても 触れました。また、ドローンの利用によって人員不 足の問題が解消される可能性も示唆されました。こ れにより、参加者はドローンの持つ無限の可能性を 実感しました。総じて、この講習会はドローンの未 来への展望を広げ、新たな発想を養う貴重な機会と なりました。







遺害鑑定支援協会の一員として、 建物の損害状況などの現場調査や書面調査等の 業務に従事して頂ける「運営会主」の方を 広く募集しております。

広域自然災害鑑定 業務内容

大規模な広域自然災害(地震・台風・水災・雪災等)が発生した際、日本各地から多くの鑑定人や建築士の方々が被災地へ赴き、集中的に損害鑑定業務を遂行しております。一日でも早く被災された方々へ保険金が支払われるよう迅速に対応すべく、損害保険会社の災害対策室に駐在し、建物家屋等への被害状況の損害調査及び支払保険金の算定を行っていただくお仕事です。

- ・ 地震保険の調査
- ・修理見積書のチェックと修理範囲の照会や保険金の算定業務

弊社では、損害保険の知識や実際の業務内容の詳細につきまして事前講習会や 現地にて同行研修を行っておりますので、初心者の方でも安心してお仕事が 可能です。是非、建築の専門知識をお持ちの方のご協力をお待ちしております。

求めるスキル・経験

【必要な資格】1級・2級建築士 有資格者

≪ あればより良い資格 ≫

- · 建築積算士 · 損害保険登録鑑定人資格保持者
- ・広域災害(台風・地震等)発生時に就業及び出張できる方
- ・パソコン操作(Excelを用いた報告書作成)ができる方

登録プロセス

お申込み ⇒ 業務内容の説明(面談) ⇒ 登録手続き

※右記、応募フォームのQRコードよりお申込みが可能です。

○ご不明な点等ございましたら contact@rmg-sknet.comまでお気軽にお問い合わせください。

一般社団法人 損害鑑定支援協会

〒812-0008 福岡県福岡市博多区東光2-20-28 千代田ビル203A TEL: 092-409-9090 MAIL: contact@rmg-sknet.com

Risk Management group 担当:前野 光昭・河原 良太



女性委員会(ラブアークセミナー)

「ストレスケアのための アロマスプレーづくり」

■行方支部 大谷 美由紀

久しぶりに開催されたワークショップ形式のセミ ナーでは、「ストレスケアのためのアロマスプレー づくり」を行ないました。講師のNARD JAPAN 認定 アロマ・インストラクターの桑原文子さんに 精油のことや香りのメカニズムについて分かりやす く説明して頂き、理解を深めました。アロマテラ ピーは植物から抽出した精油を使った芳香療法です。 自分にとって心地よい香りが実は脳までダイレクト に届き、心身に良い影響を与えるということを教え て頂きました。ご用意頂いた5種類の精油(ローズ

マリー、ラヴィンツァラ、ラベンダー・アングス ティフォリア、マジョラム、レモングラス) を嗅ぎ 比べ、各々が感想を言い合いました。同じ香りでも、 感じ方や好みは驚くほど違います。自分好みの香り を探り、スプレーのブレンドを考える過程はとても 楽しいものでした。ハーブティを飲みながらリラッ クスした雰囲気のなかで行なったワークショップは、 参加者同士の会話もはずみ楽しい時間となりました。 これからも日々の暮らしにアロマを取り入れていき たいと思います。



講師の桑原文子さん(左端)





委員会 活 動

女性委員会(ラブアークセミナー)



「"SNSを利用した集客法を学ぶ" ~ニーズをつかむマーケティング成功事例~」

■県央支部 飛田 直身

「SNSを活用した集客法」~ニーズをつかむマー ケティング成功事例~を令和5年7月20日に開催致 しました。講師は茨城建築士会 賛助会員 株式会 社シーピーユー 建築事業部 営業部次長 森 章 宏 氏をよるSNSを活用したビジネスモデル活用術 を説明して頂きました。

SNS活用の事例としまして他県の某工務店では YouTubeチャンネルを開設し、業務とは全く関係 性のない動画をアップしていくうちに興味を持って もらったファンの方からお仕事の依頼を受注出来た お話しをお聞きし、とても興味深く感じまし た。

SNSを始めるきっかけはなんでも構わない そう。個人の日常の出来事や趣味などをSNS にUPして他者とつながりを持ち共感を得る ことから始めていくことが良いそうです。

SNSの種類としてYouTubeは日常的な情 報交換の動画、Instagramはインスタ映えと いうくらいなので写真等のビジュアル発信、 Tik TokはYouTubeよりも短いショート動画 が主な活用方法になります。その中でも最近 の傾向はTok Tokが人気のようです。なぜな

らタイパ (タイムパフォーマンス) が良いからだそ う。時間のスピード感と時間にかけた満足度が若者 には重要とのこと。勉強になります。(* ω '*)

今回参加頂きました方の中にはすでに活用されて いる方もいらっしゃいましたので私個人としてはと ても良い刺激になりました。ITが発達して行く中 で流行を取り入れた購買意欲の発信が今回のセミ ナーの鍵だと思います。やはり何事も自動的には物 事は進まないのが現実で、自ら主動的に始める事か ら進めて行きたいと思いました。

まずはInstagramから始めてみます。(-_-;)





信頼と安心の住まいを目指す

Index 茨城県建築センター

住まいづくりに関する手続きを一元的に扱っています。 迅速な対応とともに、サービスの提供として次のことを行っています。

- 「WEB申請」を行っております。
- ☆ 当センターのご利用の多いお客様には 『建築確認手数料の後納制度」があります。
- ☆ 「レターパック等にて確認申請」を受付けております。 確認引受書と併せて新しいレターバックを返却させていただきます。

■建築確認・検査業務

業務の範囲

- ●全ての建築物の確認(ルート2審査対応)、中間検査及び 完了検査
- 建築設備、工作物の確認及び完了検査
- 仮使用の認定手続き

完了検査率アップ! 検査済証は適法建築物の証です

②住宅瑕疵担保責任保険業務

- ●まもりすまい保険(統括事務機関) 住宅保証機構(株)
- あんしん住宅瑕疵保険(取次店) (株)住宅あんしん保証
- ●JIOわが家の保険(取次店) (株)日本住宅保証検査機構
- ●ハウスブラスすまい保険(取次店) ハウスブラス住宅保証(株)

☑フラット35適合証明業務 ◎◎◎◎◎

住宅金融支援機構の融資住宅による設計審査・現場審査業務



4 住宅性能評価業務

住宅性能評価制度のメリット

- 住宅の性能の相互比較が出来ます
- ※ 第三者機関(当センター等) による検査が受けられます
- ●円滑・迅速で専門的な紛争処理が受けられます

1 長期使用構造等確認業務

⑤低炭素建築物技術的審査業務

7 BELS評価業務

当省エネ適合性判定業務

当工ス関連技術的審査業務

四構造計算適合性判定業務

面建築技術の啓発・情報提供業務

- ●住宅・建築に関する相談のできるコーナーを本部及び県南 事務所に設けています
- ●毎月第1・第3土曜日10:00~16:00(12:00~13:00原休み)

http://www.ibakenju.or.jp/

本部・県南・県西事務所のいずれも 直接受付・確認いたします。

営業時間/平日の9:00から18:00まで

■本部事務所(水戸市)〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30

TEL 029-305-7300 FAX 7310

TEL.029-886-3211 FAX.3212

■県西事務所(古河市)

〒306-0125 茨城県古河市仁連1921-4 TEL.**0280-75-2600 FAX.2603**

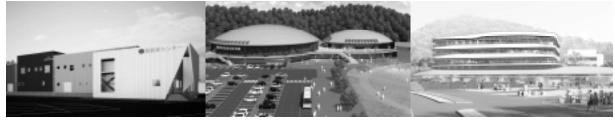
2018~2023













since 1967

株式会社 柴建築設計事務所

水戸市泉町 3·1·28 第二中央ビル 7 階 TEL 029(227) 0222 FAX 029(231) 0960

http://www.shiba-arc.co.jp/





